



平成29年
第3回市議会定例会
市長報告

「危機管理・災害対策に万全な体制を」 「児童クラブの整備」「空家等対策」に重点

8月31日から平成29年第3回市議会定例会が開かれ、針谷市長が市政運営における主な事業の執行状況等を報告しました。ここでは、内容の概要を紹介いたします。なお、市長報告の全文は市公式ホームページに掲載しています。【問】企画課(総和庁舎) ☎92-3111

はじめに

8月29日早朝に起こった北朝鮮の弾道ミサイル発射による脅威については、国の全国瞬時警報システム(Jアラート)により市民の皆さまに緊急情報をお知らせしたところであります。緊急情報の伝達につきましては、今後も万全を期してまいります。

また、7月の九州北部豪雨、8月の台風5号による災害において、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。あわせて、被災地の一日も早い復旧および復興を心からお祈り申し上げます。

度重なる大災害等を通じて、改めて行政における危機管理の必要性や重要性を痛感しております。古河市において、いつ何時に災害等が起こったとしても、市民の皆さまの生命を

守ることを第一として、危機管理や災害対策に万全の体制を整えてまいり所存であります。

さて、平成29年度も半ばに差し掛かり、市が実施している多くの施策について、議員各位ならびに市民の皆さまのご理解とご協力により、一步一步、着実な進捗が図られているところであります。

特に定住促進に関する施策につきましては、新聞等でも取り上げていただきましたが、市の人口について転入者が転出者を上回る月が増えるようになりました。若者や子育て世帯の移住および定住促進のための住宅取得に対する奨励金交付事業を3年間延長しましたが、こうした施策の効果によるものと考えております。今後も市の魅力をPRしてまいります。

市民協働・行政

7月2日、市が実施する12の事業を対象に「行政事業レビュー」を行いました。専門家8人の外部審議委員と21人の市民判定人により、各事業の内容やその実施手法について評価をしていただきました。

掘り起こされた課題等の評価結果を踏まえ、継続的に事業の見直し等の対応についてモニタリングを行う予定です。

健康福祉

仁連小学校児童クラブについて、利用を希望する児童の受け入れ拡大を図るため、児童クラブ室の隣の図工室を改修し、新たに児童クラブ室を増設する工事を進めています。年度内に供用が開始できるよう取り組んでいます。